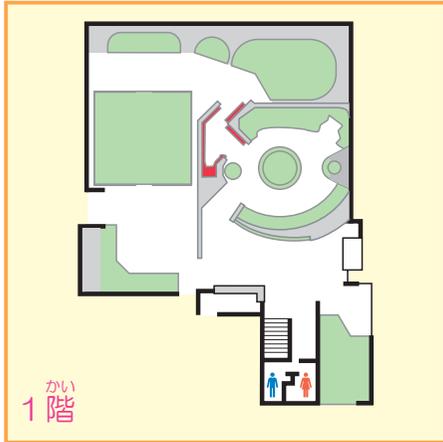


ちきゅう れきし ここにもある地球の歴史

この場所で見られます



(コーナーの名まえ)

● まちの中の石材

街の中には、いろいろな場所に石が使われています。ビルのかべ、神社の鳥居やこま犬、公園、石碑、建物のへい、庭の石。これらは使われる石の種類もさまざまです。富士山や箱根のよう岩、丹沢の七沢石などは、江戸時代の昔からさかんに利用されてきました。相模川や酒匂川などの川原からも、かつて玉石が採られ、石垣などに使われました。こうした石材にも、じつは相模川流域のなり立ちや日本列島の

誕生、地球の歴史のひみつがかくされているのです。20億年も前の地球上で最初の大陸のようすを想像することもできます。身近にある石材を見なおしてみましよう。新しい発見がきっとあるはずです。

玉石は、へいや石垣でよく見かけるね。昔は相模川や酒匂川の川原の石を使っていたんだ。川ごとに石の種類がちがうからよく見ると、産地がわかるんだよ。こんな身近な玉石にも丹沢や富士山のなり立ちを考えると、ひみつがかくされているんだ。





ねぶかわいし
根府川石は
はこねかさん
箱根火山のようだよ。
ひ
冷えて固まるときに
へいこうわめ
平行な割れ目ができるので
いた
板のように平らに割れるんだよ。
そのせいしつせきひりょう
その性質を石碑に利用したんだね。



そうごうこうえんだいいくかんいぐち
総合公園体育館入り口の
あか いし さん
赤い石は、インド産の
あか いし
「赤みかげ」という石で、
おくねん まえ
23億年も前のものなんだよ。
ちきゅうじょう さいしよ だいいく
地球上で最初にできた大陸で、
いま たいせいよう
今の大西洋のところに
ひとつにまとまっていたらしい。
だいいく
大陸も、
なんおくねん とき なか
何億年という時の中で
うご
ゆっくりと動いているんだ。



ミッション5

サイコロ石を手にとって、くらべてみよう。

いちばん軽い石はどれかな？

あなほこのあいたもの、中に光るつぶがあるものをさがしてみよう。

(産地と、できた時代も書いてね)

	いし 石の名まえ	さんち 産地	じだい 時代
かる いし いちばん軽い石			
いし あなほこのあいた石			
ひか 光るつぶがある石			